

小平市空き家等対策計画（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について

1 実施の概要

実施期間	平成30年11月16日（金）から平成30年12月17日（月）	
意見応募者数	4人	
提出の方法	持参	1件
	送付	—
	ファクシミリ	—
	電子メール	—
	市ホームページ	3件

2 意見等に対する対応状況

反映済み	4件
反映する	0件
反映しない	1件
参考意見	7件
その他	0件
合計	12件

3 意見等への対応

(1) 計画の対象について

番号	意見の概要	検討結果	対応
1	住まいについては空き家のみならずゴミ屋敷も同様に多くの問題を含んでおり、場合によっては居住者が死亡すればゴミ屋敷の空き家になってしまいます。そこで本事業に加え対応する事は如何ですか？	本計画は、空き家等対策の推進に関する特別措置法第6条に規定する計画であり、法や条例に基づく「空き家等」を対象としていますが、将来、空き家等となる可能性がある所有者や管理者などに対して、そのような問題意識の啓発に努めてまいります。	反映しない

(2) 空き家等対策を推進するための連携体制について

番号	意見の概要	検討結果	対応
2	担当部・課が地域安全課では活動内容に不相当では？街づくりの事業として担当部署を配置しては如何ですか。先ず安全在りきではないと考えます。	空き家等の所有者等からの相談や市民等からの苦情や問い合わせの窓口は地域安全課が対応していますが、空き家等対策は、庁内の関係各課が分野横断的に連携・協力することが重要であると捉えております。	参考意見
3	地域見守り活動・地域包括・民生委員・自治会等と連携を密にして、空き家情報を吸い上げやすくし、その情報を一元管理すると良いのではないかと。	市民等からの苦情や問い合わせの窓口は地域安全課が対応しており、空き家等情報の一元管理をしていますが、必要に応じて、庁内関係課の連携により、情報及び問題を共有し、課題解決へ向けて連絡調整に努めてまいります。	反映済み
4	対策推進連携体制の構成では弁護士会・警察・消防は専門団体に加えないのは何故ですか。また、金融機関にただけの企業ですが他の銀行の団体や信金なども加えては如何ですか。	多様な視点が求められる空き家等対策を進めるにあたり、東京都や他の自治体の動向を参考にしつつ、今後とも多様な専門家団体等との連携を検討してまいります。	参考意見
5	相続や利活用についての相談窓口があることを周知するとともに、庁内の関係各課と連携し、相談内容に応じて専門家に繋ぎやすいよう整備することが大切だと考えます。	相続や利活用についての相談窓口について、庁内の関係各課や専門家団体等と連携し、より効果的な啓発方法などを検討してまいります。	反映済み

(3) 空き家等の適正管理について

番号	意見の概要	検討結果	対応
6	今回の事業については国内各地の対応を見ても最終的には法的対応も考えねばならず市の条例策定、執行体制等の法的整備も早めの作業が必要ではないでしょうか。急に必要になっての対応は好ましくないと考えます。但し拙速に適応する事は慎むべきだが。	実態調査の結果から、特定空家等に該当する空き家等は無く、条例による適正な管理を所有者等に促しておりますが、法的な整備の必要性等につきましては、状況の推移を見ながら検討してまいります。	反映済み
7	空き家調査段階や、固定資産税・都市計画税の徴収状況から、特定空家等に指定されないための税負担や公的な利活用の大切さを所有者に伝えることが大切だと考えます。	空き家等の所有者等への情報提供を行う際に、より効果的な内容となるように努めてまいります。	反映済み

(4) 空き家等の利活用について

番号	意見の概要	検討結果	対応
8	空き家の利用促進の一つとして福祉施設への利用を掲げてください。放課後等デイサービスや障害者就労支援事業所、グループホームなどに積極的に利用できることによって空き家の所有者も家賃収入となり(リフォーム代とか発生しますが)固定資産税も支払いやすくなります。空き家を公的に積極利用することによって持ち主も安心できるのではないのでしょうか？空き家を福祉目的に使用することによって発生防止にもなりますし、持ち主にも経済的な利益があると思います。福祉施設はニーズがあります。ただ、人材がいけません。人材の問題はありましようが、福祉施設を作るときに物件探しも大変ですからここに支援が入ると、持ち主、利用者、業者ともに助かると思います。	本計画の利活用については、今なお人口が微増傾向にある本市においては、市場での流通・利活用を基本とし、また地域のまちづくりやコミュニティの資源として所有者等の活用意向に対して、専門家団体等との連携により、相談体制の充実を目指すいたしました。 公共目的による利活用については、住宅、福祉、子育てなど各部門の施策や取り組みを進める際の手段として、必要に応じて空き家の利活用を検討するもので、取り組み内容も法律や不動産、建築、資金調達等の幅広い分野に関することから、専門家団体等や庁内の関係各課の連携の中で個別具体的な事案が生じた際はその対応について検討してまいります。	参考意見

9	<p>リフォーム費用、解体・新築費用を助成するような移住促進、介護予防・保健指導を行う高齢者の通いの場としての活用、創業支援としてのオフィス提供等を行うことで人口減少、高齢化・健康寿命延伸対策、法人税収入増加対策に繋げる対策を幅広く実施できれば小平市の明るい未来に繋げることができるのではないかと思います。</p>	回答は番号8と同じです。	参考意見
10	<p>公用的利活用を促進させる観点から、税制優遇措置などの経済的支援や利活用の多面的活用の提示、利活用希望のある所有者等の情報集約、所有者と活用希望者情報を共有できる体制・活用を積極的に進め、利活用に結びついた案件は、可能な限り情報公開し、利活用を促すことが大切と考えます。</p> <p>また、公的要素の強い利活用者には、地権者及び利活用希望者双方への公的支援を行えないか。公的利活用希望者や団体への空き家情報提供を行いやすくすることが大切であり、地域における居場所としての空き家等の利活用への理解がある空き家所有者等からの活用提供を希望します。</p> <p>さらに、公民館・地域センターの活動団体等からの利活用希望の声や希望に耳を傾け、地域として各種活動単位での連携、情報共有ができるようにすることが大切だと考えます。</p>	回答は番号8と同じです。	参考意見

(5) その他

番号	意見の概要	検討結果	対応
1 1	<p>人口は微増傾向にあるが高齢化率は上昇傾向にあり、畑や駐車場だった土地への分譲住宅建設、マンション建設も散見される状況であり、将来的な空き家増加に拍車を駆けるような状況には不安を感じている。</p> <p>高齢独居の住宅や高齢化率の高い地域を中心に、主なき後の家の処分方法、利活用や街づくりなどについて啓発、提案を行っていく必要性を感じる。1戸ずつよりも町内会単位での手法により街づくりの将来像が描けると良いと思う。</p>	<p>ご指摘いただいた捉え方は、庁内の関係各課が分野横断的に連携・協力することが重要である分野ですので、今後の将来像などについては、東京都や他の自治体の動向を参考にしつつ、庁内検討会議の場などを通じて検討してまいります。</p>	参考意見
1 2	<p>今後の作業については常に市民に相談・報告しながら進める事が重要で市民参加型の協議する場を多く持って欲しいです。</p>	<p>今後については、市民の方からの幅広い御意見をいただけるように努めつつ、引き続き対策に取り組んでまいります。</p>	参考意見